

明石市立木の根学園の管理運営状況報告(2021年度)

施設所管課 福祉局生活支援室 障害福祉課

2012年4月から指定管理者制度を導入した明石市立木の根学園について、2021年度における指定管理者による管理運営状況を報告します。

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 明桜会
(2) 指定期間	2017年4月1日～2023年3月31日
(3) 指定管理料	2021年度協定締結額(当初) 62,820千円 (変更後) 62,383千円 決算額 62,383千円 (2020年度 年度協定締結額 62,820千円 (変更後) 55,420千円 決算額 55,420千円)
(4) 管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ・総括管理者 1人(管理者兼務) ・管理者 2人 ・サービス管理責任者 2人 ・生活支援員 50人 ※内 2人事務員兼務 ・職業指導員 2人 ・機能訓練指導員 1人 ※両工房兼務 ・看護師 2人 ・事務員 2人 ・清掃員 1人 ・医師(嘱託) 1人 ・合計 64人※内職種兼務3人、工房兼務1人 (正職員 28人、契約職員35人、嘱託職員 1人)

2 評価項目

(1)顧客満足度について													
①アンケート調査等の実施状況	＜木の根学園利用者・保護者アンケート(2022年3月実施)＞												
	質問事項	2021年度						2020年度					
		満足している	やや満足	やや不満	不満がある	わからない・どちらともいえない	無回答	満足している	やや満足	やや不満	不満がある	わからない・どちらともいえない	無回答
	利用者様は楽しく学園に通っていますか？	66%	28%	0%	0%	6%	0%	73%	24%	1%	0%	1%	1%
	コロナ禍、配布のお手紙やブログで、学園の様子はお伝えできていますか？	59%	33%	6%	1%	1%	0%	59%	31%	6%	0%	2%	2%
	職員は、利用者様に丁寧(乱暴な言葉の使用、命令、体罰をしない)に接していますか？	79%	16%	1%	0%	4%	0%	76%	18%	0%	1%	4%	1%
	利用者様の個別支援計画や生活の様子について十分な説明や情報提供がありますか？	57%	43%	0%	0%	0%	0%	75%	18%	1%	1%	4%	1%
	家族の要望や不満、利用者様に関する心配なことを言いやすい雰囲気がありますか？	59%	35%	0%	0%	6%	0%	59%	33%	4%	1%	2%	1%
施設管理者や職員は家族の要望や不満に、きちんと対応してくれますか？	56%	38%	5%	0%	1%	0%	57%	34%	5%	1%	2%	1%	
この1年を通して、木の根学園のサービス内容に満足していますか？	54%	35%	7%	1%	3%	0%	64%	33%	3%	0%	0%	0%	
②利用者からの主な苦情とその対応	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度同様に、日常的に利用者・保護者からの意見を聴取し、迅速かつ的確に対応を行った事により、おおむね満足いただけるサービスの提供が行えた。 ・コロナ禍により、対面での面談を情報提供に関する項目のうち、特に「利用者の個別支援計画や生活の様子について十分な説明や情報提供」について、満足しているの割合が18%減少している。情報発信の方法・内容等模索しながら、保護者との情報共有やコミュニケーションを更に向上させ、より良い関係性の構築に努めている。 												
所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートは、「満足している」「やや満足」の合計値がどの質問事項でもおおむね9割程度となっており、利用者や保護者から高評価を受けている。 ・1回目の指定管理期間(2012年度～2016年度)に引き続き、2017年度から2022年度までの6年間の指定管理期間の5年目(通算10年目)となり、事業・サービス内容について安定し順調に推移している。 ・情報の受け取りに差が生じている。情報を取得できない利用者に対してもきめ細やかな対応が必要と考えられる。 												

(2) 事業達成度について

①事業・業務の実施状況

- <運營業務>
 - たんぽぽ工房、ひまわり工房は、土曜日(年間23日)の開園を含む年間264日開園した。開園日数については最大限可能な日数で設定している。
 - 短期入所施設(2016年4月開設)は、新型コロナウイルスの感染拡大期においては、利用自粛により利用率が低下したが、その他の時期は利用率も安定し、順調に運営・利用されている。
- <維持管理業務>
 - 消防設備更新、照明器具交換修理、道路アスファルト補修、食堂カウンター・シャッター取付等
 - 利用者の安全や支援のことを考え、適切な修繕を行った。
- <自主事業>
 - コロナ対策のため、行事としての園外行事は実施していない。
- <その他業務>
 - 各種研修に職員が参加しスキルの向上に努めた。
 - 利用者・保護者や関係機関から聴取した個人情報について、個人情報保護の観点から鍵付書庫で管理している。
 - 緊急対応マニュアルを作成し、マニュアルに基づいた対応を実施。
 - 個別支援計画の公開・工賃明細の配布等、必要に応じ対応した。

②施設等の利用状況

<木の根学園利用者の施設利用状況>

	開園日数	在籍者数 ※年間平均値	利用率 ※年間平均値
たんぽぽ工房	264日 (R2 263日)	60名 (R2 60名)	84.69% (R2 85.79%)
ひまわり工房		59名 (R2 60名)	80.25% (R2 86.47%)
たんぽぽ工房 ひまわり工房 計		119名 (R2 120名)	82.47% (R2 86.13%)
短期入所施設	352日 (R2 351日)	6名(定員)	74.24% (R2 78.1%)

所管課コメント

・たんぽぽ工房、ひまわり工房、短期入所施設は、新型コロナウイルスの感染拡大期において、利用自粛により利用率の低下があったが、それ以外では概ね例年通り安定的に利用されている。

(3) 事業収支について

①収支状況	<収支状況>			
	(単位:千円)			
	項目	2021年度	2020年度	2019年度
	収入合計(A)	313,181	324,033	327,630
内訳	指定管理料	62,383	55,420	62,820
	利用料収入	238,096	253,035	247,670
	精算返戻金	0	0	0
	その他収入	12,702	15,578	17,140
	電力一括調達による返還金	0	0	0
	支出合計(B)	312,666	316,391	319,028
内訳	人件費	232,291	234,370	230,584
	事務費	7,516	7,224	7,641
	管理費	50,962	50,351	52,361
	物件費	999	2,212	847
	負担金	817	654	1,322
	事業費	15,142	16,354	17,543
	公租公課	224	347	385
	一般管理費	500	578	894
	その他支出	4,215	4,301	7,451
		収支(A-B)	515	7,642
②使用料等の収入状況	(単位:千円)			
	項目	2021年度	2020年度	2019年度
	利用料収入(自立支援サービス給付費)	238,096	253,035	247,670
所管課コメント	<p>・新型コロナウイルスの感染拡大期において、利用自粛に伴う利用者減が長期間に渡ったため、利用料収入が昨年度に比べ減少した。利用自粛の際も職員に支払う賃金は変わらないため、収支減となった。今後は、在宅での支援を工夫するなどの対応も必要と考えられる。</p>			

3 その他参考となる特記事項

屋外の支援場所として、園内の空地を整備し、芝生整備した。

4 所管課総合評価

・新型コロナウイルスの感染拡大により、利用自粛に伴う利用者減が長期間に渡った。一方、このことが、日中の支援方法や、在宅での支援など、支援者と利用者が濃厚接触とならないよう支援方法について、再度見直すきっかけとなった。

・利用者・保護者アンケートにおいても「満足している」「やや満足している」の割合が概ね前年並みとなっており、安定したサービスの提供ができていたことが伺える。自主事業(園外行事)は中止となったが、各工房内での行事や、園内の空地を芝生広場として、レクリエーションを行うなどし、施設利用者が楽しく通園出来るように配慮されている。

・今後も市の責任において適正かつ必要な指導・監督に努め、利用者増・サービス向上・安全対策のため、引き続き良好な管理・運営等の継続に向けた取組を求めていく。